

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使うてほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用目的及び利用方法	研究の名称 自己免疫性胃炎の診断基準に関わる血清ガストリン及びペプシノゲン I, II, I/II 比の基準値を検討するための、萎縮性胃炎患者を対象とした比較観察研究
	研究の対象 2011年4月1日から2020年4月30日までにEGDが実施され、萎縮性胃炎を認めた方、血清ガストリン値や血清ペプシノゲン値が測定されている方。 年齢が 20 才以上 90 才未満の方。
	研究の目的 自己免疫性胃炎を拾い上げるためのガストリン値、PG 値の適切な基準値、および自己免疫性胃炎とそれ以外の萎縮性胃炎を鑑別しうる最適なガストリン値、PG 値のカットオフ値を設定する。
	研究の期間 研究機関の長による実施承認日から（西暦）2022年5月31日まで
	他の機関に提供する場合には、その方法 データの提供は、記憶媒体（DVD）に保存し、郵送で行います。記憶媒体に保存する場合には、個人を特定する情報はすべて削除し、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、研究責任者・研究分担者が保管・管理します。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	研究に使用する試料・情報 生年月、病歴、ピロリ菌除菌歴 過去に検査された血清ガストリン値、ペプシノゲン値、病理所見（生検採取個数、採取部位、免疫染色所見）、Hp 感染関連情報（抗 Hp 抗体価（測定キット名）、13CUBT、Hp 便中抗原、鏡検法、培養法、Hp 除菌情報）、自己免疫疾患関連情報。
利用する者の範囲	機関名および責任者名 浜松医科大学：古田隆久 川崎医科大学：鎌田智有 藤枝市立総合病院：丸山保彦

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

	<p>その他 日本消化器内視鏡学会 付置研究会 A型胃炎の診断基準確立に関する研究会 所属施設</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>川崎医科大学：健康管理学 鎌田智有</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 臨床研究センター 担当者： 古田隆久 TEL： 053-435-2850 E-mail： furuta@hama-med.ac.jp</p>